

レポート：JICA 海外青年協力隊の活動紹介

海外青年協力隊員：中元 治樹

活動期間：2012年10月～2014年10月

配属先：サントトーマス・デ・カステージャ市総合スポーツセンター

こども野球

私は2012年10月2日、グアテマラに野球隊員として派遣されています。

活動は、イサバル県サントトーマス・デ・カステージャ市にある、総合スポーツセンター内で子どもたちを対象に野球の指導をしています。子どもたちの年齢は様々で、7歳くらいから18歳くらいまでと幅広い年齢層です。

要請内容は、主に指導者と子どもたちに対しての技術指導です。この技術指導はもちろんですが、私は日本から派遣されているということで、幼少の頃から教わってきた「道具の大切さ」についても指導していきます。メジャーリーグの影響が強い中で、日本の野球を少しでも伝えていこうという思いで、臨んでいます。

また、総合スポーツセンター近くの小学校に、週3日出向き、野球教室の時間をもらって野球普及にも取り組んでいます。対象は、5、6歳児のクラスと1年生を30分ずつで野球普及しています。しかし、まだ小さいということもあり、野球よりは学校体育に近い指導をしています。子どもたちに、これから時間かけて野球に興味を持ち、「もっと上手になりたい」、「もっと野球がしたい」と思ってもらえるよう活動しています。

